

平成 18 年度第 1 回日本生物物理学会運営委員会議事録

日時：2005 年 11 月 25 日（金）12：20～

場所：札幌コンベンションセンター201 会議室

出席者：美宅会長、木寺副会長、石森副会長、片岡、川戸、神取、園山、出村、徳永、豊島、野地、原田、光岡、安永、由良、曾我部会誌編集委員長、難波 H18 年会実行委員長、桑島 H19 年会実行委員長、河野北海道支部長、本間中部支部長、葛西 Biophysics 編集長、河合秘書

報告事項：

1 平成 17 年度年会報告（出村）

年会参加者数 1700 名（3 日目午前まで）、ポスター数 1,035、懇親会 690 名、などについて報告がなされた。参加者数は昨年とほぼ同じ、懇親会は例年よりも多くなった。

2 平成 18 年度年会準備状況（難波）

収入と支出の予算の資料が配布され、説明があった。参加費は一般 20,000 円、学生 5,000 円。会場費の半額は補助によってまかなわれる。パンフレットを作ったので、会期中に配布する。ホームページが立ち上げられた。生物物理の会誌 12 月号にシンポジウム募集の案内が掲載される。ということが報告された。また、シンポジウムをどのように決めるかなどについて議論が行われた。募金担当者の永山氏から 300 万円貸してほしいという要請があったこと、また、300 万円は学会終了後返却される予定であることが報告された。今後、永山氏に運営委員会に出席してもらうのがいいのではないかという意見が出た。

3 平成 19 年度年会準備状況（桑島）

平成 19 年度の会場や会期についての調査結果についての報告が行われた。以前にポスター発表と口頭発表を交互に行うという取り決めがあったが、平成 15 年から 18 年まではポスター形式の発表が続くので、平成 19 年度の年会は口頭発表で行ってほしいという要望があった。

議 題：

1 新運営委員の役割分担（美宅）

平成 18 年度運営委員の役割分担を決めた。ホームページは非常に大事なので、由良さんを中心としたホームページワーキンググループを作ることになった。詳しいことは次回の運営委員会に諮って決定することになった

。

2. 次期編集委員・地区選出委員の選出について

編集委員の選考規定、地区選出委員の役割があいまいであるとの意見があった。次回の運営委員会で議論の予定。現在の会誌にはいくつかの問題がある（例えば、解説と総説の区別があいまい、専門外の読者には理解が難しい内容が多い等）と、新編集委員長から意見があった。今後議論していくことになった。

連絡事項：

- 1 次回運営委員会日程について（美宅）
12月17日（土）13：00～愛知県中小企業センター
（11時より、出版委員会、男女・若手問題検討委員会開催）